

青森大学における三つの方針（ポリシー）

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー（以下AP））

青森大学は、「地域とともに生きる大学」かつ「学生中心の大学」として、自らの未来を切り拓く実践力を備えた人間の養成を目指して教育を行っています。そのため、各学部で学ぶ意欲があり、高等学校までの学習や経験を通じて基礎的知識を持ち、身近な問題に自ら取り組み、その結果を表現できる力を身に付けていることを重視します。入学者の受入れは、下記の方針に基づいて適正に行います。入学者の選考は、様々な個性、能力等を有する人物を受け入れることができるよう、多様な評価方法を用意して行います。

【 青森大学が求める学生像 】 次の①～⑤のような学生を求めています

- ① 高等学校の教育課程を幅広く修得している人、または同等の学力を有すると認められる人
- ② 身近な問題について、知識や情報を基にして、筋道を立てて考え、その結果を説明することができる人
- ③ 希望する学部で主体的に学ぶ意志がある人
- ④ 学んだ知識や経験を社会で活かしたいという意欲がある人
- ⑤ 地域における社会的活動、文化、スポーツ活動等に取り組む意欲がある人